

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成18年2月28日
【発行者名】	クリード・オフィス投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 山中 秀哉
【本店の所在の場所】	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号
【事務連絡者氏名】	クリード・リート・アドバイザーズ株式会社 取締役財務部長 齋藤 敬之
【電話番号】	03-3539-5943
【届出の対象とした募集 （売出）内国投資証券 に係る投資法人の名称】	クリード・オフィス投資法人
【届出の対象とした募集 （売出）内国投資証券 の形態及び金額】	形態：投資証券 発行価額の総額：一般募集 45,398,425,000円 売出価額の総額：オーバーアロットメントによる売出し 1,067,000,000円 (注1) 発行価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。 ただし、今回の募集の方法は、引受人が発行価額にて買取引受けを行い、当該発行価額と異なる価額（発行価格）で一般募集を行うため、一般募集における発行価格の総額は上記の金額とは異なります。 (注2) 売出価額の総額は、本有価証券届出書の訂正届出書の日付現在における見込額です。
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

本投資法人は、平成18年2月13日付をもって提出した有価証券届出書（平成18年2月22日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書により訂正済み。）の記載事項のうち、記載内容の一部を訂正するため、本有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正箇所及び訂正事項】

第二部 ファンド情報

第1 ファンドの状況

2 投資方針

(2) 投資対象

④ 個別取得予定資産の概要

_____の部分は訂正部分を示します。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

2【投資方針】

(2)【投資対象】

④ 個別取得予定資産の概要

B-9 レスポール296

<訂正前>

(前略)

過年度の収支状況等（金額：千円）		
運用期間 （日数）	自 至	—
		平成17年3月24日 平成17年9月30日 (191日)
(A) 貸貸事業収入		46,336
貸貸料・共益費		46,007
その他収入		3,328
(B) 貸貸事業費用小計		5,456
維持管理費		2,401
公租公課		0
その他貸貸事業費用		3,054
(C) NOI=(A)-(B)		40,880

(後略)

<訂正後>

(前略)

過年度の収支状況等（金額：千円）		
運用期間 （日数）	自 至	—
		平成17年3月24日 平成17年9月30日 (191日)
(A) 貸貸事業収入		46,336
貸貸料・共益費		43,007
その他収入		3,328
(B) 貸貸事業費用小計		5,456
維持管理費		2,401
公租公課		0
その他貸貸事業費用		3,054
(C) NOI=(A)-(B)		40,880

(後略)